

# 食肉中の残留医薬品検査結果(モニタリング検査結果)

平成19年度

検査対象物質	畜種別個体数				検査 個体数	うち 輸入肉・ 再掲	検査検体数 (延べ)	うち 輸入肉・ 再掲	検査 項目数	うち 輸入肉・ 再掲	違反数					
	牛	豚	鶏													
抗生物質	PC系、TC系、ML系、AG系								1,584	120	0					
	オキシテトラサイクリン、クロルテトラサイクリン、テトラサイクリン								1,188	90	0					
	ベンジルペニシリン								396	30	0					
	スピラマイシン								396	30	0					
	チルミコシン								396	30	0					
	ストレプトマイシン ※1	63 (10)	68 (10)	82 (10)	213 (30)	396 ※3	30		396	30	0					
	ジヒドロストレプトマイシン ※1							396	30	0						
	スペクチノマイシン ※1							396	30	0						
	ネオマイシン ※1							396	30	0						
	ゲンタマイシン ※1							396	30	0						
合成抗菌剤	一斉分析項目 ※2										213	30	2,130	300	0	
スルファジミジン													213	30	0	
キノキサリン-2-カルボン酸								10		10	10		10		0	
内部寄生虫用剤	フルベンダゾール								10		10		10	10		0
	イベルメクチン、エブリンメクチン(牛)、モキシデクチン(牛)							5	5		10		10	20		0
	ナイカルバジン、シクラスリル			10	10		10	20		0						
	トリクラベンダゾール	10			10		10	10		0						
	クロサンテル	10(10)			10(10)		10	10	10	0						
	レバミゾール		10(10)		10(10)		10	10	10	0						
ホルモン剤	β-トレホロン	10(10)			10(10)		10	10	10	0						
合計		98(30)	103(20)	92(10)	293(60)		689	90	8,383	810	0					

※1: 検体は重複使用、LC/MSにて単独検査を実施。

※2: 合成抗菌剤10種類

(スルファメジン、スルファモノキシン、スルファジメキシン、スルファキノキサリン、クエン酸モランテル、ピリメタミン、ジフラゾン、オルメプリム、フラゾリドン、オキシリン酸)

※3: 213検体のうち、輸入肉を除いた183検体の腎臓と筋肉について実施。